

国土交通省
荒川上流河川事務所

三ツ又沼 ビオトープ 見学会



第二回現地見学会(八月三日)

一回目の現地見学会は六月十五日の粕江水辺の楽校にて、今回の目的の地は、埼玉県、荒川の三ツ又沼ビオトープ。かつて入間川と荒川が合流して三ツ又沼になっていた辺りが荒川の自然とともに沼になって残ったところに作られています。保全管理は、荒川上流河川事務所と「この自然を次の世代に伝えたい」という七つの市民団体の連携で行われているとお話でした。

計画していただいた高崎河川国道事務所と案内いただいた荒川上流河川事務所の皆様、ありがとうございました。

参加者は美九里東小学校・3名、地元関係者及びクラブサポーター・10名
藤岡市・3名、高崎河川国道事務所・2名、荒川上流河川事務所・1名でした。



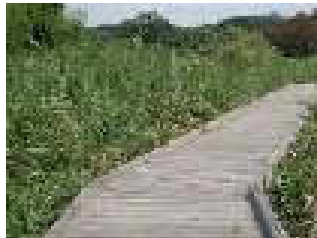
中心地に残る三ツ又沼。今年は少雨のため1mも水位が低下。そのせいで印象はちょっと地味。



質問タイム。神流川のマムシ対策に木道は?」 etc.



高水敷内の看板。
流路と同じ向きに並んでいます。



木道下の湿地も乾いていました。
生き物たち、困ってるでしょうね。



看板。見所は、湿生植物やハンノキ林。カワセミやイタチもいるのね」



「藤岡にも作りたいですね」



トイレ。排水を出さないバイオ
トイレ(おがくず式)でした。



木道下にタコノアン
(絶滅危惧種Aランク)
秋に赤い実がなると
蝟の足に似てくとか。



後記 今日私の誕生日。とても
有意義な1日をお伝えしたい。
..カワゲラの会 掛川優子..